

マーケットの動き（2020年6月22日～6月26日）

先週の国内債券市場は、横ばいとなりました。

米中貿易問題に関するナバロ米大統領補佐官の発言を受けて動意づく場面もみられましたが、7月の国債増発を控えて全般的に売買が停滞気味になり、狭いレンジでの推移が続きしました。

投資環境見通し（2020年6月）

国内長期金利は0%近辺で推移

日銀は臨時の金融政策決定会合を開き、金融機関を通じた中小企業の資金繰り支援のための新たな資金供給策を決定しました。今後は政府の経済対策に伴う国債増発が予想されますが、日銀の国債買い入れも増額されるとみられることから、国内長期金利は0%近辺で推移するとみています。

	6月26日	変動幅（騰落率）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
10年国債利回り（日本、%） （変動幅）	0.01	▲0.00	0.01	0.01	0.15
NOMURA-BPI総合 （騰落率）	387.13	▲0.00%	▲0.33%	▲0.63%	▲1.33%

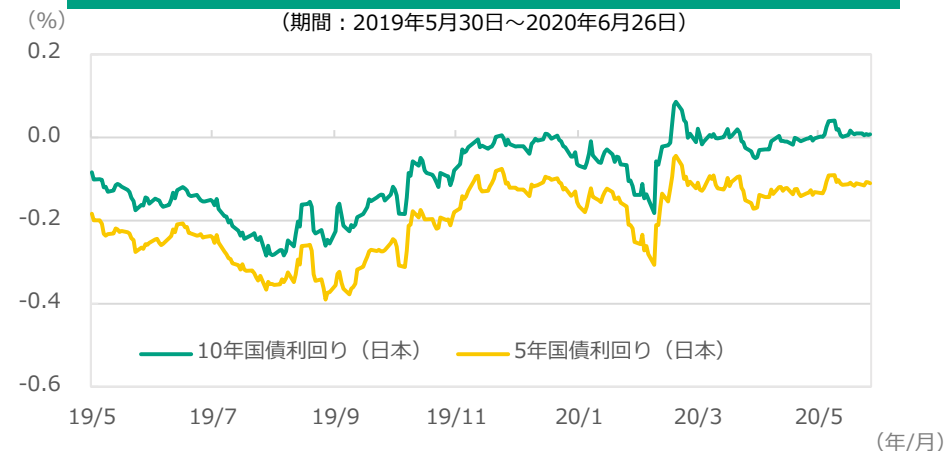
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202006_outlook.pdf

日本国債利回りの推移

（期間：2019年5月30日～2020年6月26日）



野村BPI総合指数の推移

（期間：2019年5月30日～2020年6月26日）



※2019年5月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなされるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>